

不法投棄撲滅クリーン作戦に参加しました！

— 不法投棄、誰がどうやって回収するのかご存知ですか —

改善しない場所

不法投棄。クリーン大作戦が功を奏して改善された場所もあれば、残念ながらそうではない場所もあります。今回のクリーン作戦は後者の場所でした。

安全帯装着、クレーン車使用

GW初日の4月29日。リソーシズクリーン作戦隊2名は、高松市からの要請で行っている社団法人 香川県産業廃棄物協会青年部会の「平成27年度 第2回不法投棄撲滅クリーン作戦（CSR2活動）作戦」に参加しました。総勢20名弱の今回の作戦は、高松市香南地区の山間部で行いました。同地区には高松空港があります。



道路下の斜面にされた不法投棄。今回のクリーン作戦は“安全帯”（高所作業などに使用する命綱つきベルト）を装備しての参加です。また人手作業が困難でクレーン車も出動しました。



大変な作業でした。
不法投棄した人は、この大変さ、やりきれなさ、
憤りを知っているのでしょうか？

不法投棄に関する罰則

廃棄物処理法 第25条、第32条で5年以下の懲役又は1,000万円以下の罰金（法人には3億円まで加重ができる）に処せられるなど厳しい罰則が設けられています。

